

日本文化人類学会 再入会申込書

私は日本文化人類学会の趣旨に賛同し、201 年度の会費を添えて再入会を申し込みます。

※会費の納入に関し、以下の該当する項目にチェックを入れてください。

- 国内在住通常会員（口会費の配偶者割引の適用を希望する）
 国内在住通常会員＜年収 300 万円以下＞（口会費の配偶者割引の適用を希望する）
 海外在住通常会員
 海外在住通常会員＜年収 300 万円以下＞

よみがな		性 別: 男 女	
氏 名: 印		生年月日: 年 月 日	
自宅住所: 〒			
TEL: ()		FAX: ()	
所属機関: (有職者の場合は本務として所属する研究・教育機関等。学生の場合は在籍する大学等)			職名:
所 在 地: 〒			
TEL: ()		FAX: ()	
E-mail アドレス:			
最 終 学 歴: (在学中を含む)		大学 大学大学院 ()	学部 学科 研究科 課程 (*博士課程満期退学を含む)
年卒業・修了* 在学中			
研究領域 (以下の選択肢の中から、5つ以内を選択し、○でかこむ。その他の場合には、空欄に具体的記入を)			
論)理論・学史 / 経)経済 / 物)物質文化 / 社)社会 / 政)法と政治 / 心)心理・認知 / 話)神話・伝説 / 宗)宗教・儀礼 / 言)言語 / 芸)芸術・芸能 / 考)先史・考古 / 質)形質 / 態)生態 / 進)進化 / 医)医療 / 教)教育 / 歴)歴史・文化変容 / 人)人口・移住・移民 / 性)性・ジェンダー / 開)開発 / 民)エスニシティ / 博)博物館 / 観)観光 / 都)都市 / 少)マイノリティ / 映)映像 / 情)メディア・情報 / 身)身体・スポーツ / 環)環境 / 食)食文化 / その他 ()			
対象地域 (以下の選択肢の中から、3つ以内を選択し、○でかこむ)			
Jpn 日本(南西諸島を除く) / swI 南西諸島 / nAs 北アジア / eAs 東アジア / seAs 東南アジア / sAs 南アジア / cAs 中央アジア / mE 中東 / Eur ヨーロッパ / Afr アフリカ / Ocn オセアニア / nAm 北米 / csAm 中南米 / eN 極北			
研究歴・主要論文: (退会期間中の主要な研究歴・業績の一覧を別添してください。書式は問いません)			
再入会を希望する理由:			
評議員選挙地区 (所属機関の所在する地区に○、該当する機関がない場合は 自宅の所在する地区に○)		1. 北海道・東北 2. 関東 3. 中部 4. 近畿 5. 中国・四国・九州・沖縄	
連絡先住所 (機関誌等の送付先に○印をつけてください)		自宅 () 所属機関 ()	
会員名簿に記載しない項目 (×印をつけてください)		自宅住所 () 自宅電話 () 自宅ファックス () 所属機関所在地 () 所属機関電話 () 所属機関ファックス () E-mail アドレス ()	

※印鑑のない場合はサインで代用してください。 ※記入と送付に当たっては、次頁の注意書を参照してください。

事務局記入欄

前回入会年:	退会年:
初入会時の紹介者:	

再入会申込書 記入上の注意

【氏名】

- ・印鑑のない場合はサインで代用してください。

【所属機関】

- ・所属機関とは、有職者の場合には本務として所属する研究・教育機関等のことです。非常勤職での所属は含まれません。学生の場合には在籍する大学等のことです。
- ・【職名】の欄には、「教授」、「学生」等、所属機関での職位や身分を記してください。
- ・該当する機関がない場合には空欄で結構です。
- ・複数の所属機関をおもちの方は、そのうちのどれか一つをお書きいただいても、複数をお書きいただいても結構です。ただし、下記の【評議員選挙地区】に関する注意事項をご勘案ください。

【最終学歴】

- ・学生の場合、最終学歴には在学中の大学等の名称を記入してください。また、大学院生の場合は、修士、博士後期など、課程の種類も併せて記入してください。
- ・大学院の博士課程(博士後期課程)を、単位修得のうえ在学年限を満たして退学した場合は、修了に含めます。

【研究領域】

- ・指示された選択肢の中から5つ以内を選択し、○でかこんでください。適切な選択肢がない場合には、「その他」の欄に具体的に記入してください。

【対象地域】

- ・指示された選択肢の中から3つ以内を選択し、○でかこんでください。

【研究歴・主要論文】

- ・本学会を退会していた間の主要な研究歴・業績を文書にまとめ、再入会申込書に添付してください。書式は問いません。

【評議員選挙地区】

- ・評議員選挙地区は、2年に1度行われる評議員選挙において、会員が選挙権・被選挙権をもつ地区のことです。選挙地区は、所属機関が所在する地区です。【所属機関】の欄と同様、ここで言う「所属機関」とは、有職者の場合には本務として所属する研究・教育機関等のことであり、非常勤職での所属は含まれません。学生の場合には在籍する大学等のことです。
- ・該当する機関がない場合には、自宅の所在する地区が選挙地区となります。
- ・所属機関が複数あり、それらの所在が異なる地区にわたる場合、どの地区を選挙地区とするかはご自身で判断してください。ただし、複数ある所属機関の一つが学生として在籍する大学等であり、かつ、会費の学生割引の適用を希望する場合には、在籍する大学等を所属機関として優先させたものとみなし、それが所在する地区を選挙地区とします。

【連絡先住所】

- ・連絡先住所とは、機関誌や、評議員選挙案内・投票用紙など、学会事務局から会員に郵便物等を送付する際に、送付先となる住所です。

【会員名簿に記載しない項目】

- ・本学会では、2年に1度、会員調査を行い、会員調査を行った翌年に会員名簿を作成して、会員にお送りしています。会員名簿に記載される項目は、氏名／所属機関名／自宅に関する情報(住所・電話・ファックス)／所属機関に関する情報(所在地・電話・ファックス)／E-mail アドレス／研究領域／対象地域です。このうち、自宅住所・自宅電話・自宅ファックス・所属機関所在地・所属機関電話・所属機関ファックス、E-mail アドレスの、計7つの項目については、会員名簿に記載するか否かをお選びいただくことができます。記載しない項目には×をおつけください。
- ・本学会の理事会では、個人情報保護の観点から、会員名簿の管理には注意を払っていますが、自宅や所属機関に関する情報、およびE-mail アドレスを名簿上に記載することに不安をもたれる方もあるかと思えます。他方、会員名簿は、会員同士が交流を図る際に参照されるものですので、上記7つの項目のうち、少なくともいずれか一つは名簿に記載していただくのが望ましいと、理事会では考えています。ただし、それを強制するものではありませんので、各自のご判断によって、会員名簿に記載しない項目をお選びください。

※ここで申告された情報に変更が生じた場合には、2年に1度の会員調査のときにご修正いただけます。ただし、学会事務局での把握の都合上、住所、所属機関、E-mail アドレスに変更が生じた場合は、その時点で学会事務局にご連絡ください。

日本文化人類学会事務局 〒108-0073 港区三田 2-1-1-813, tel: 03-5232-0920, fax: 03-5232-0922, E-mail: hoya@jasca.org
(スパムメール防止のために@が全角となっています。送信の際は半角に入れ替えてください)

再入会申込書 送付上の注意

- ・送付の際は、記入上の注意と送付上の注意を記した本ページは送付しないでください。
- ・再入会に当たっては、再入会申込書の送付とともに、所定の会費の納入が必要となります。
- ・再入会申込書の送付先は右のとおりです：日本文化人類学会事務局 〒108-0073 港区三田 2-1-1-813